



Fighting Disease with Electronics

日本光電工業株式会社

(証券コード：6849)

2008年3月22日

代表取締役社長 荻野和郎

会社概要

会 社 名	日本光電工業株式会社 呼称：日本光電
設 立	1951年8月
本 社	東京都新宿区西落合1-31-4
資 本 金	75億4,400万円（2007年9月30日現在）
売 上 高	連結966億円（2007年3月期）
従業員数	3,259名〔日本光電グループ26社〕 （2007年9月30日現在）
生産拠点	富岡（群馬県）、川本（埼玉県）、 上海（中国）、フィレンツェ（イタリア）



創業者
医学博士 荻野義夫

発行済株式総数： 45,765千株
 時価総額： 970億円（2008年2月29日株価 2,120円）
 単元株式数： 100株
 証券コード： 6849（東証1部）

経営理念と経営ビジョン

経営理念

**病魔の克服と健康増進に
先端技術で挑戦することにより
世界に貢献すると共に
社員の豊かな生活を創造する**

経営ビジョン

**医用電子機器メーカーとしての
グローバルブランドの確立**

“技術の日本光電”①

脳波計 (EEG※) の世界トップメーカー

※ EEG: Electroencephalographs

1951年

世界初

全交流直記
式脳波装置



1991年

デジタル
脳波計

1993年

世界初

Windowsを
採用した
脳波計

2004年

無線LANを
利用した脳波計
「AirEEG」



脳波検査・・・てんかん、脳腫瘍、けがによる脳障害(脳挫傷)、睡眠障害などを診断

“技術の日本光電”②

当社のコア技術「センサ技術」

「患者さんに苦痛や負担を与えない」、「より早く」、「より正確な」生体情報（バイタルサイン）の計測を目指して開発しています

1974年 世界で初めて「パルスオキシメータ」の原理を開発

「パルスオキシメータ」は、採血することなく、**指にセンサを着けるだけで**、正常な呼吸により血液中に酸素が十分取り込まれているか、を測定できる機器です



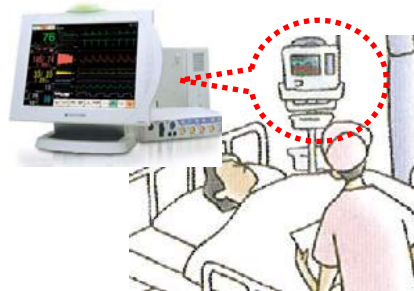
医療現場で世界標準として
幅広く使用されています

技術力を活かし幅広い商品群を展開

脳波計



生体情報モニタ



除細動器



心電計



AED(自動体外式除細動器)



**Automated
External
Defibrillator**

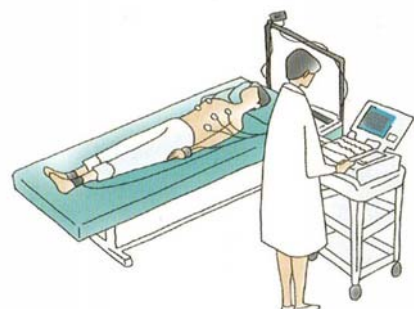


**世界中の医療現場で
当社の医療機器が活躍**

**全国各地に
当社のAEDが設置**

医療の流れに沿ってトータルサポート

医療の流れ



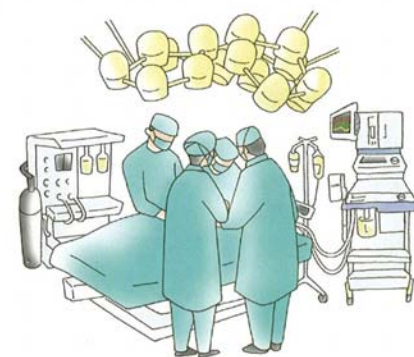
**プレホスピタル
(救急医療)**



AED



携帯型救急モニタ



検査・診断



脳波計



心電計



ポリグラフ



血球計数器

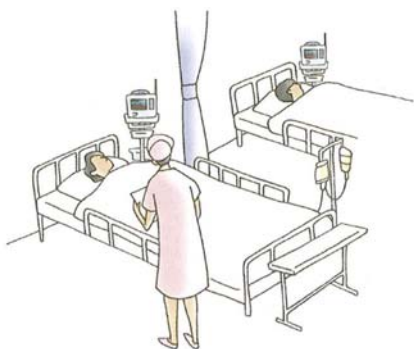
手術・治療



ベッドサイドモニタ



除細動器



療養・リハビリ



セントラルモニタ



ベッドサイドモニタ

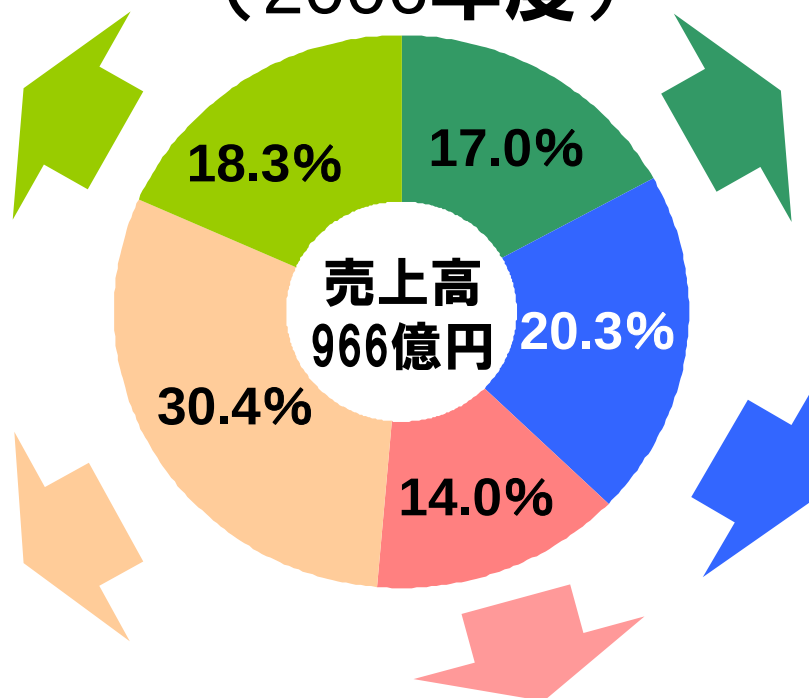
商品群別売上構成

⑤その他

自動血球計数器、
システム商品など



売上構成比 (2006年度)



① 生体計測機器

脳波計、心電計、
ポリグラフなど



④医療用品

医療機器に使用する
消耗品(記録紙・電極・
試薬・カテーテル)など

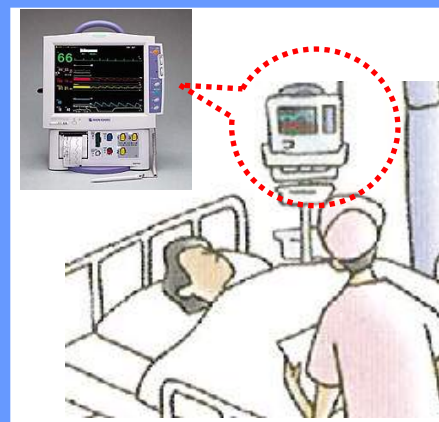


③治療機器

除細動器、AED、心臓ペースメーカー、
人工呼吸器など



② 生体情報モニタ



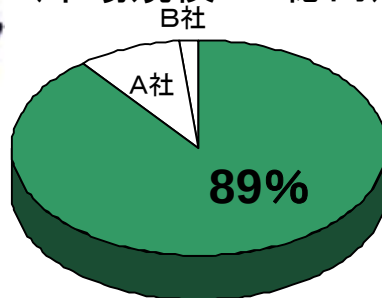
主要商品の国内シェア

国内市場で高いシェアを獲得

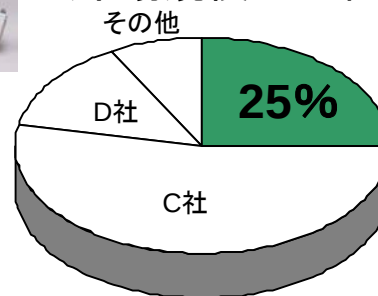
生体計測機器



脳波計
(市場規模:20億円)



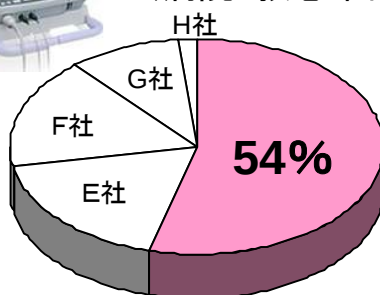
心電計
(市場規模:140億円)



治療機器

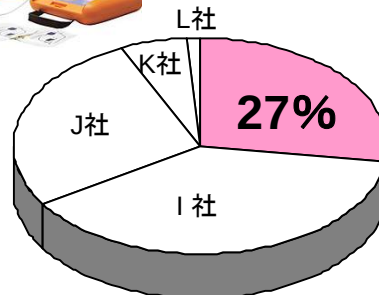


除細動器
(病院・救急車向け)



AED

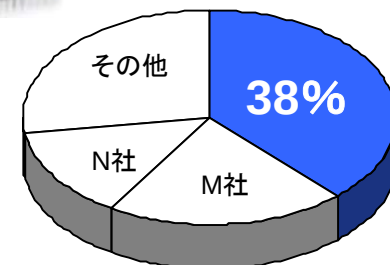
(市場規模:
150億円※)
※AED含む



生体情報モニタ



(市場規模:240億円)



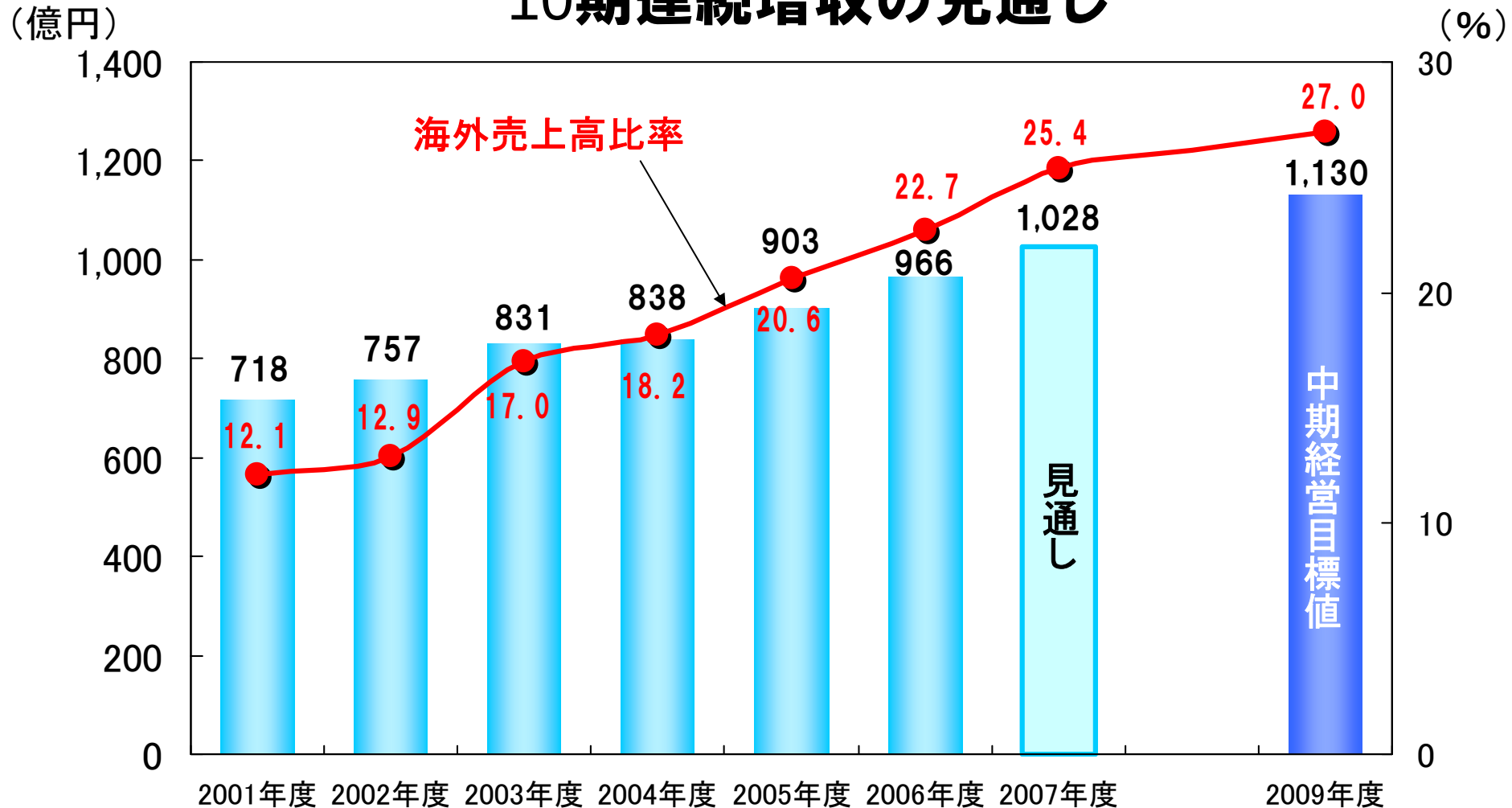
長期経営目標（2012年度）

売上高 : 1,400億円
 営業利益率 : 10%
 海外売上高比率 : 30%

	2006年度（実績）	2009年度 中期経営目標値
売上高	966 億円	1,130 億円
海外売上高比率	22.7 %	27 %
営業利益	79 億円	102 億円
営業利益率	8.2 %	9 %

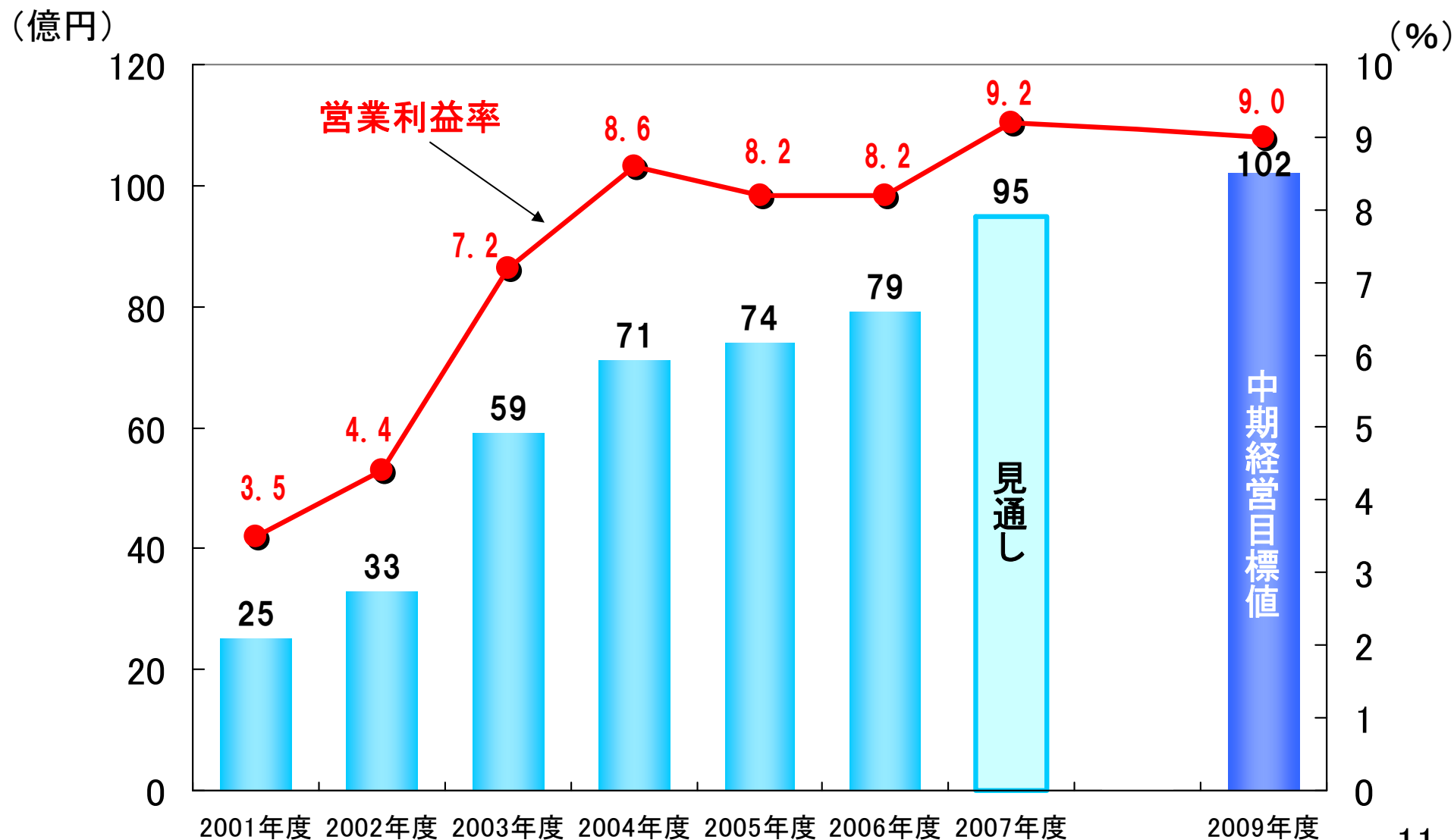
連結売上高の推移

今期（2007年度）は1,000億円を突破し、
10期連続増収の見通し

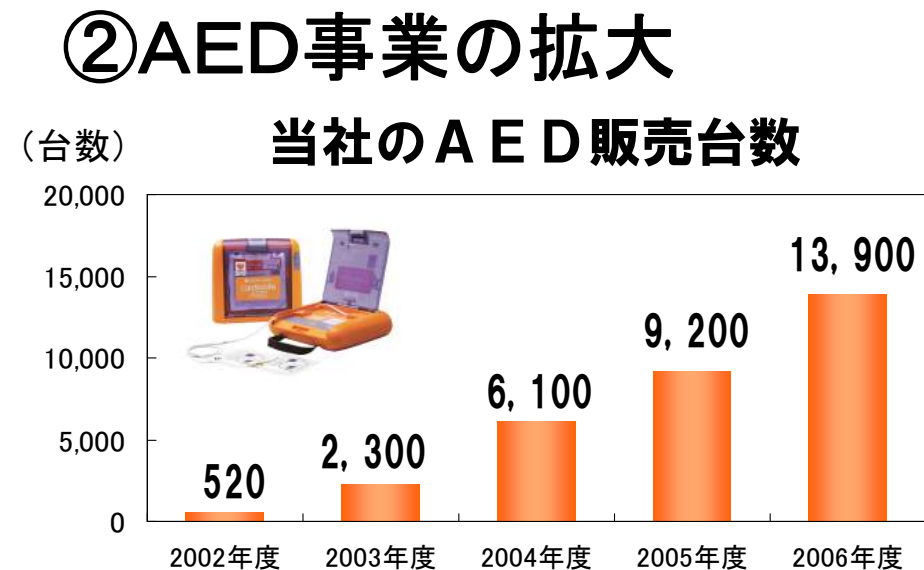
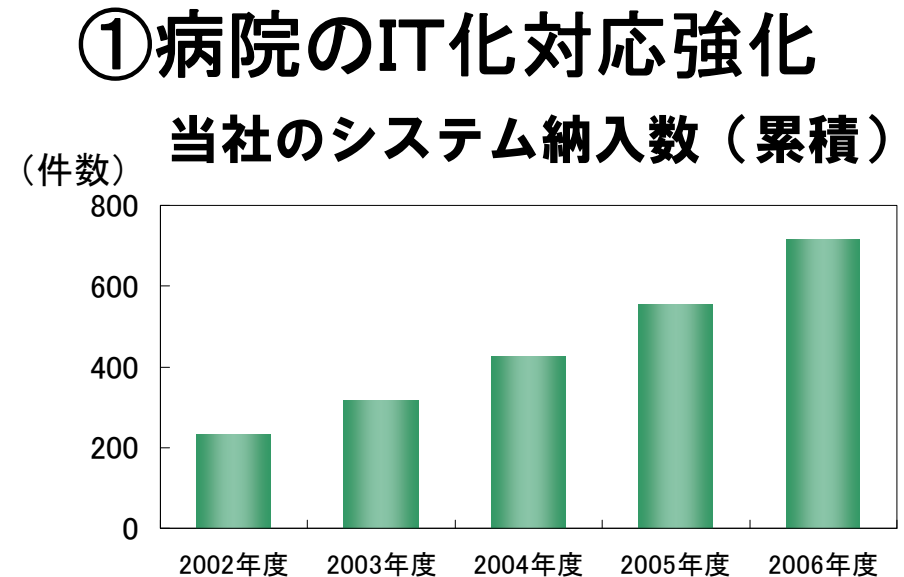
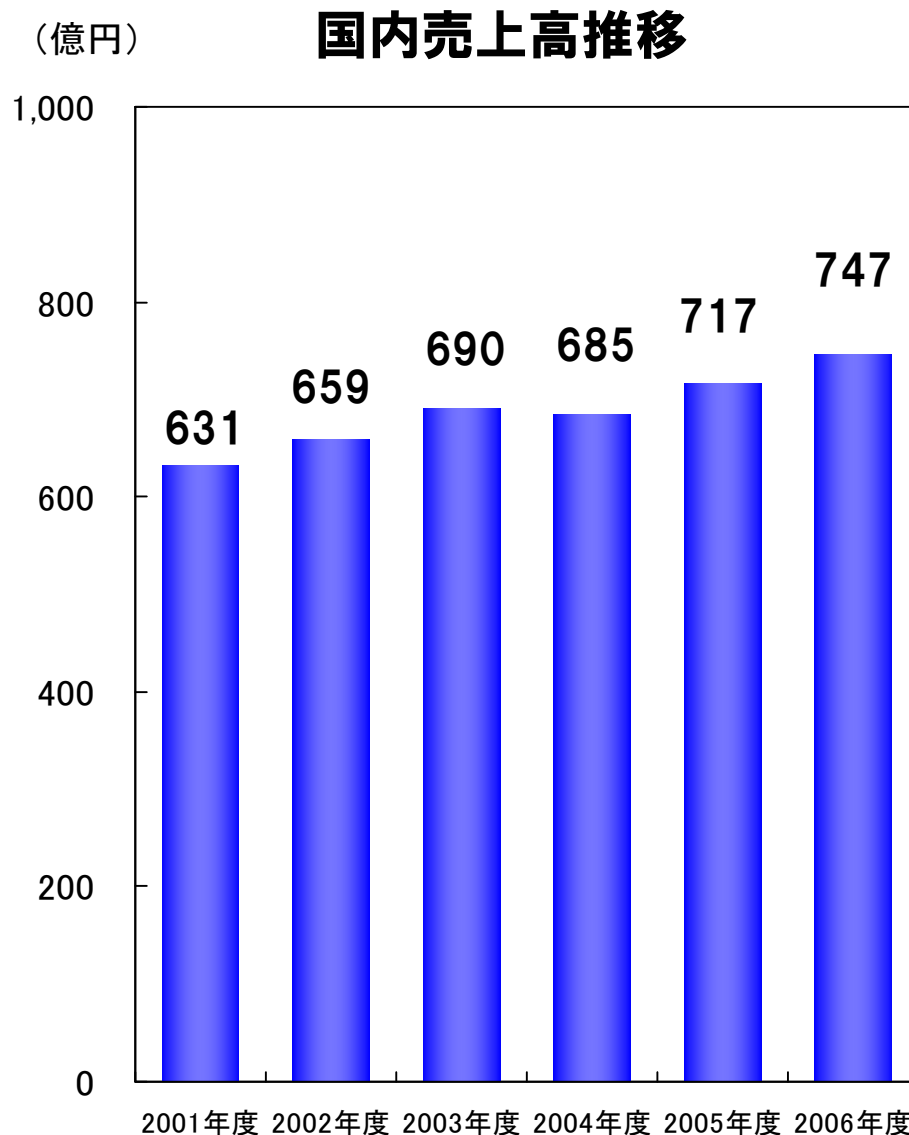


連結営業利益の推移

今期（2007年度）で、9期連続増益の見通し



成長戦略～国内事業の安定成長～



国内事業 ①病院のIT化対応強化

病院の業務効率化・安全確保・サービス向上に 貢献するシステムを提供

ナースステーション

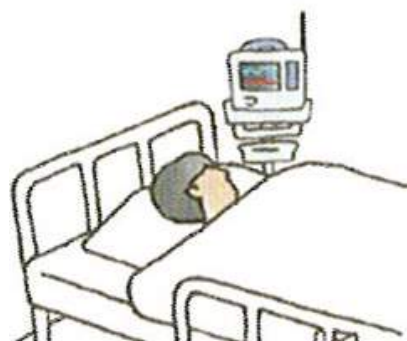
セントラルモニタ



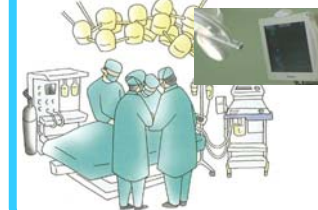
病棟



ベッドサイドモニタ



手術室



検査室



集中治療室



院内情報
システム

- ・電子カルテ
- ・医事会計etc

国内事業 ②AED事業の拡大

AEDラインナップの拡充

2002年
販売開始 (OEM)



AED-9100

2007年3月



AED-9231

2007年10月
軽量・小型AED
を開発・販売



AED-1200

低価格AED
を開発中

AED販売網の拡充

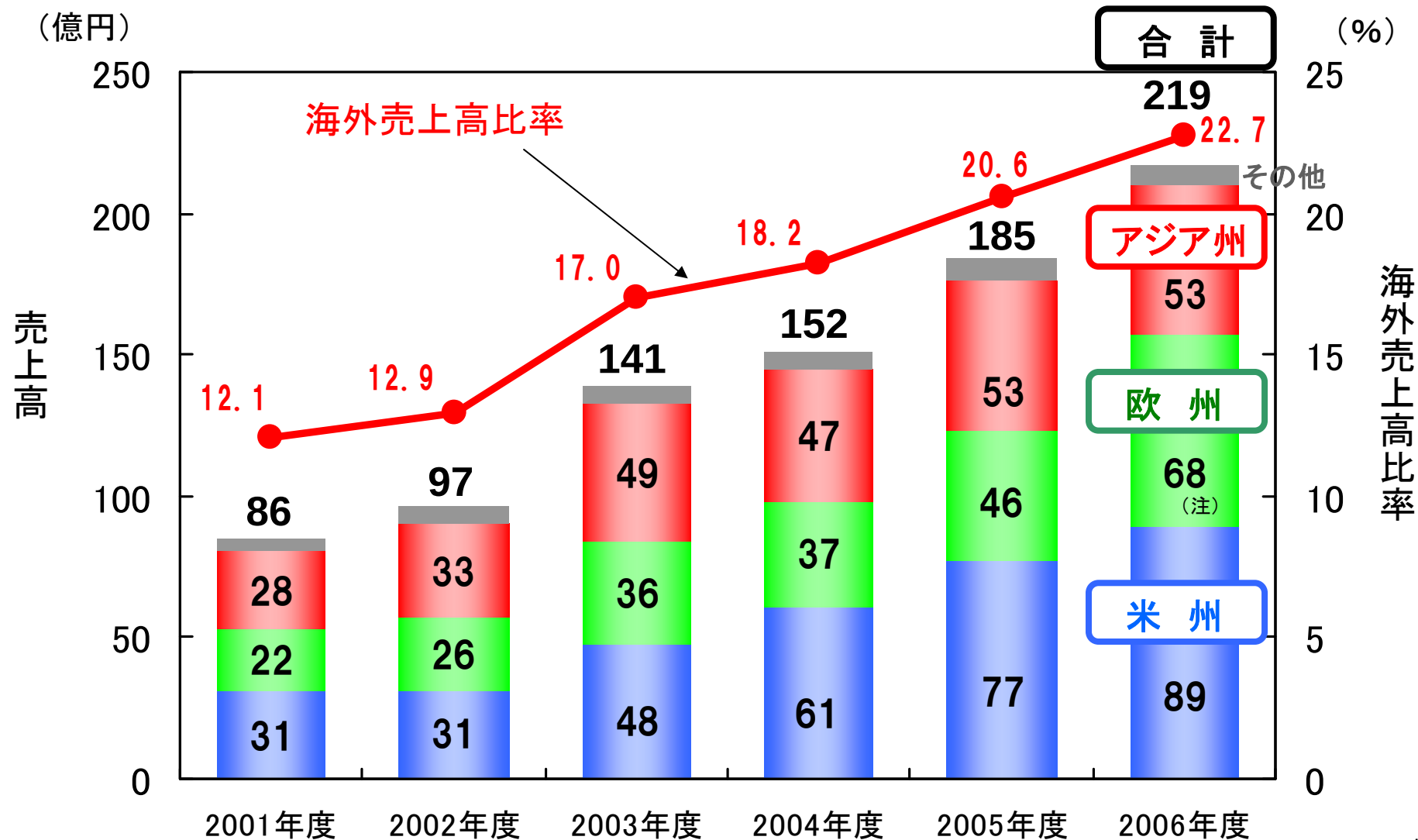
新たな販売チャネルの開拓

- ・ビックカメラなどの家電量販店での販売
- ・自動販売機へのAED搭載



成長戦略～海外事業の拡大～

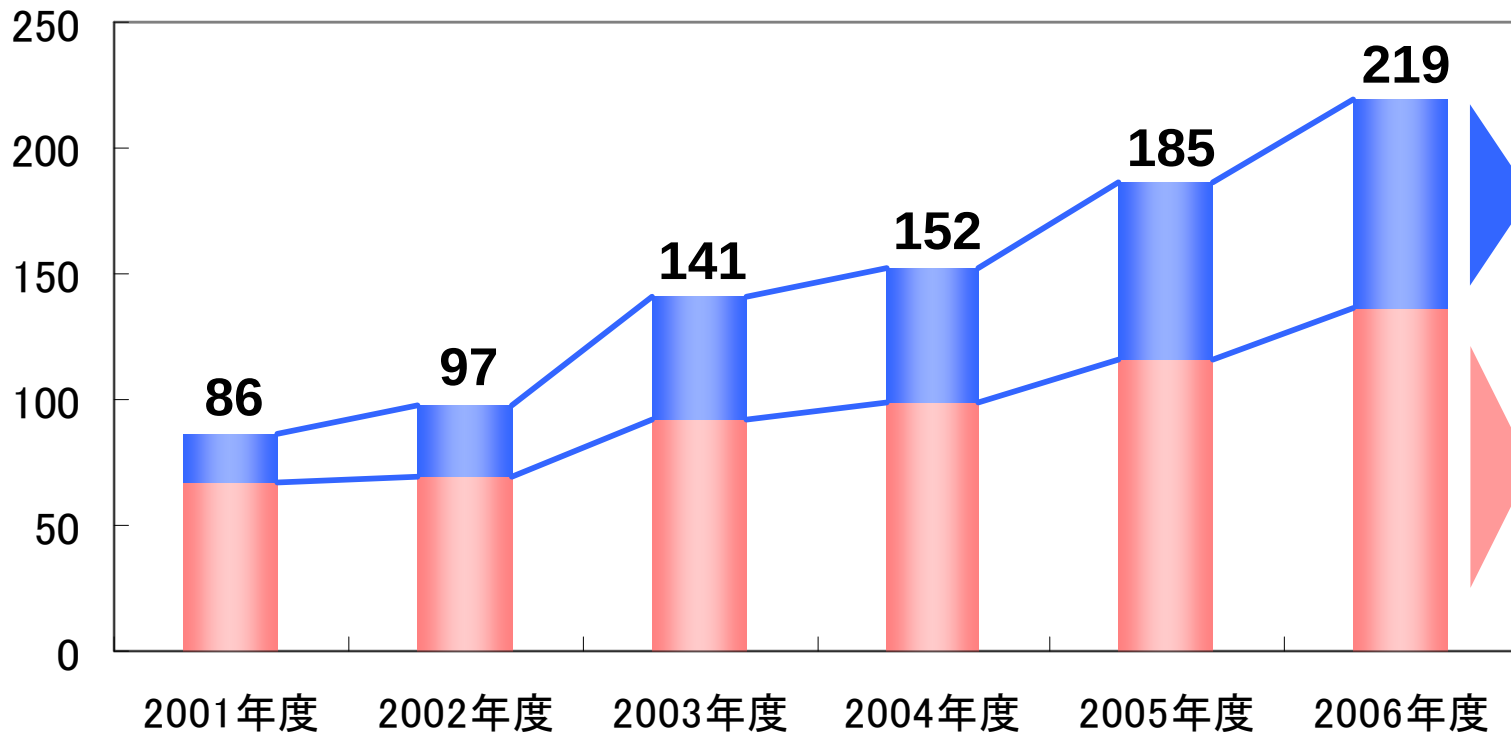
地域別売上高と海外売上高比率の推移



(注) 2006年度より、「トルコ」の地域区分を「アジア」から「欧州」に変更しています。

海外事業 ①輸出商品ラインナップの拡充

商品群別海外売上高の推移 (億円)



生体情報
モニタ

脳波計
心電計
除細動器
血球計数器
医療用品

成長の牽引役である**生体情報モニタ**の
商品ラインナップ拡充に向け、商品開発を強化

海外事業 ②販売・サービス体制の強化

3極販売体制

欧州

- ・日本光電ヨーロッパ
- ・日本光電イタリア
- ・日本光電イベリア
- ・日本光電フランス
- ・日本光電フィレンツェ

アジア州

- ・上海光電医用電子儀器
- ・日本光電貿易(上海)
- ・日本光電シンガポール
- ・日本光電コリア
- ・中東駐在員事務所(ドバイ)

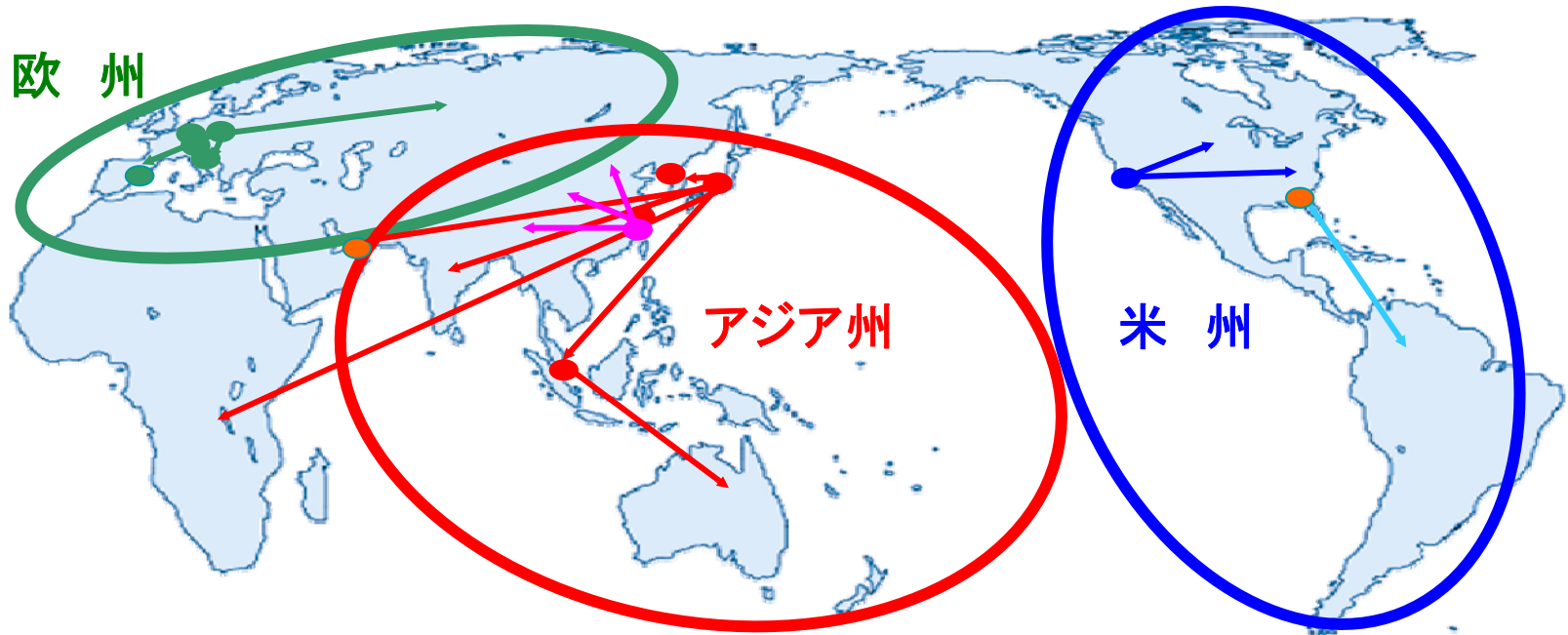
米州

- ・日本光電アメリカ
- ・中南米駐在員事務所(マイアミ)

欧州

アジア州

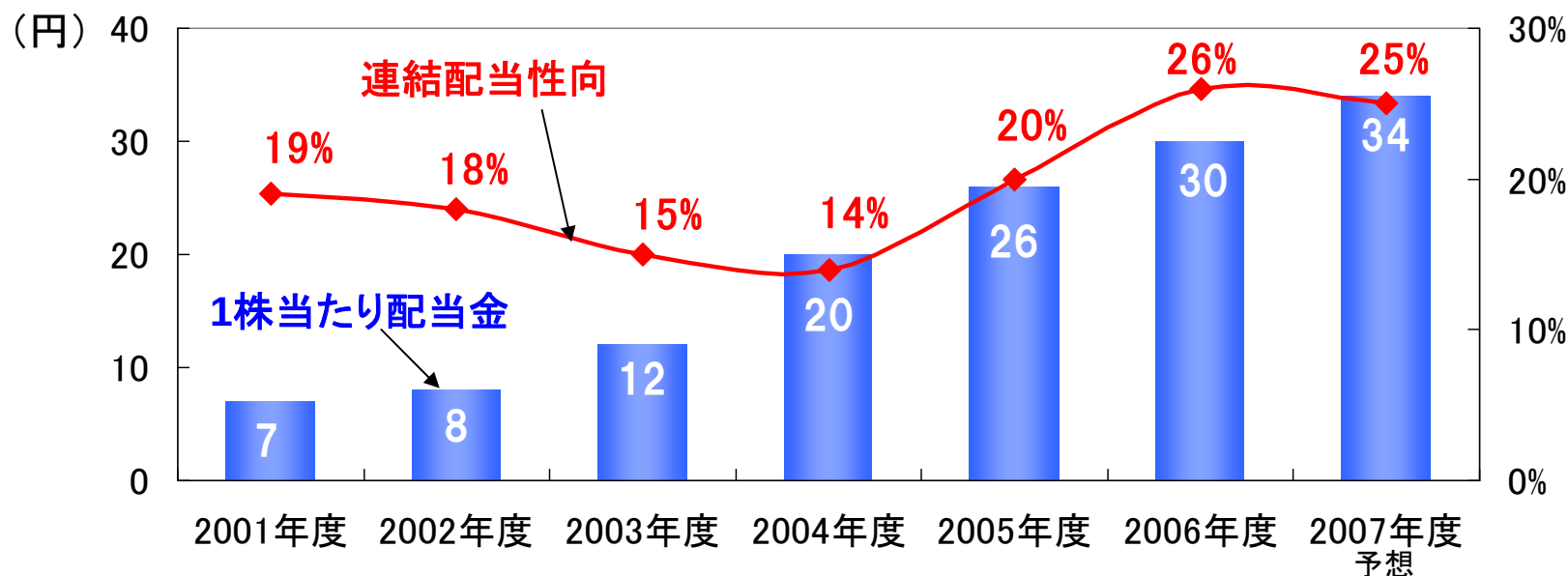
米州



株主様への還元

配当について

企業体質の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実に配慮しながら、
長期に亘って安定的な配当を継続 → **当面の目安：連結配当性向30%**



自己株式取得について

最近の取得実績

2006年度：株式数	285千株	総額	733百万円
2007年度：株式数	100千株	総額	252百万円

2007年12月末現在の自己株式保有：1,829千株（持株比率：4.0%）

AEDで社会貢献

AEDの普及と認知に努め、救急医療に貢献

東京マラソンのサポート

公式スポンサーとして、マラソンコース上に59台のAEDと
50名の当社スタッフを配置



全国でAED講習会の実施



ホームページのご案内

当社ホームページを是非ご覧ください。

日本光電

検索

〈AED情報〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/aed/index.html>

＜IR情報＞

<http://www.nihonkohden.co.jp/ir/>



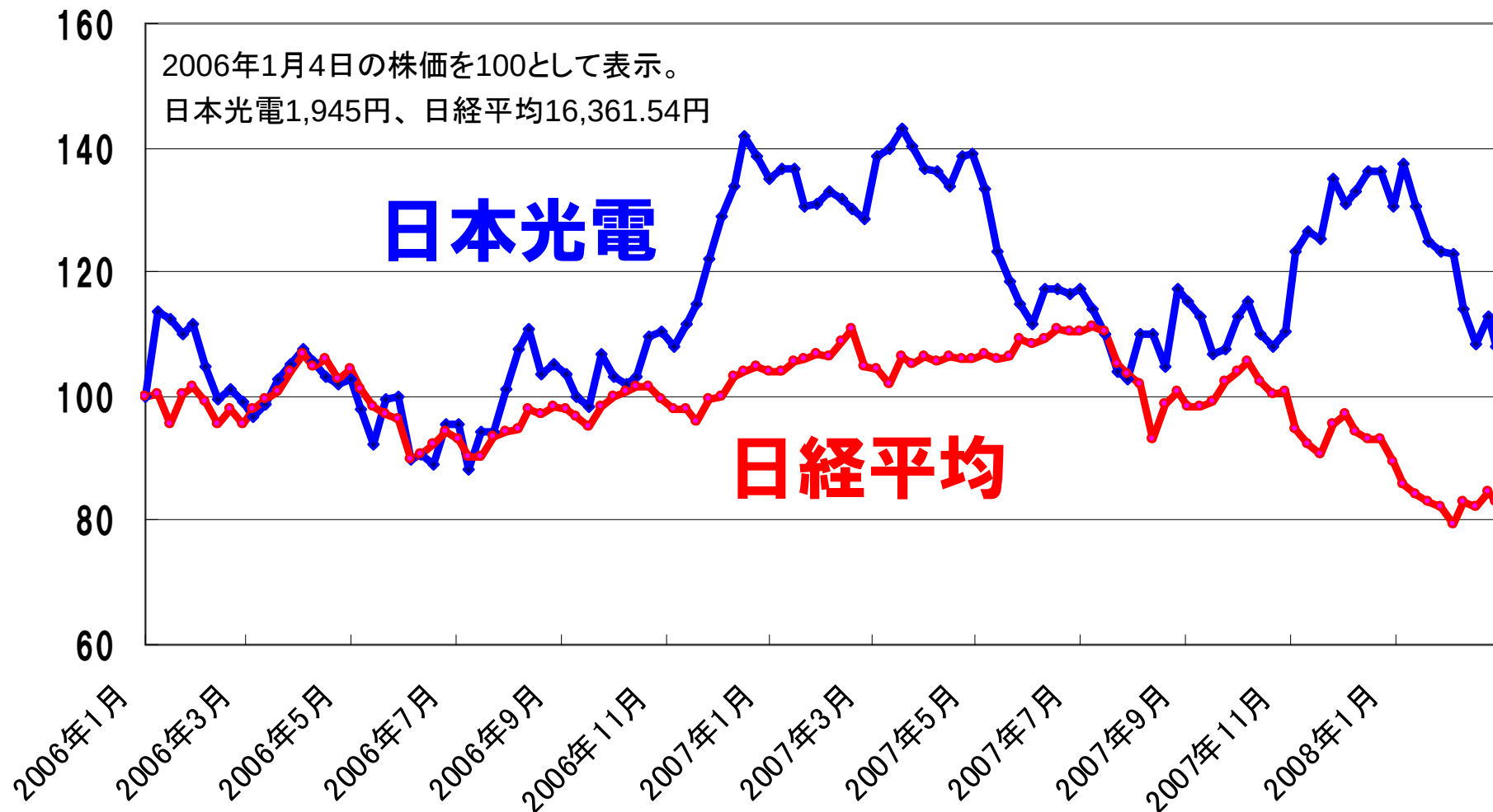
〈テレビ・映画で活躍する日本光電製品〉

<http://www.nihonkohden.co.jp/know/media.html>



株価推移

過去2年間の株価推移



この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

日本光電工業株式会社 経営企画室
TEL: 03-5996-8000(代表)